

議会だより

第62号

令和3年11月10日



- 9月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2頁
令和2年度一般会計・特別会計決算
議案審議 など
- 視察レポート・・ 八十里越工事調査・・ 7頁
- 一般質問・・ 8人の議員が町政を問う・・ 8頁
- 令和3年第3回臨時会・・・・・・・・・・・・ 17頁
- 5月から議会の構成が新しくなりました・・ 18頁
- 委員会活動報告・・・・・・・・・・・・・・ 19頁
- はばたけ！ 南会津の子供たち・・・・・・ 20頁

みんなで守ろう交通安全

秋の交通安全パレード

田島小鼓笛隊

→ 20頁で紹介

写真 ©2021 田島小学校校長

令和2年度の 決算を認定



決算のあらまし

令和元年度と比較

【歳入】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や、特別給付金給付事業補助金などの国庫支出金が前年比258・8%と大きく増加しました。

そのほか、会津高原星の郷ホテル建設事業や防災行政無線設備更新事業といった大規模事業に加え、小・中学校情報通信ネットワーク環境整備事業や、第三セクター支援事業など、年度途中で実施することとなった事業の財源として発行した地方債が前年度比39・8%の増加となりました。

ました。

【歳出】

新型コロナウイルス感染症対策事業などにより補助費等が115・3%増加となったほか、繰越事業を含めた大規模事業が年内に重なったことに伴い、普通建設事業費が前年度比16・8%増加しました。

また、南会津地方広域市町村圏組合ふるさと市町村圏基金返還金を基金へ積み立てたことにより積立金が前年度比179・1%増加、そのほか少雪だった前年度より除雪関連経費が増加したことに伴い維持補修費が前年度比97・5%増加となったことから、総体として前年度比28・8%の増加となりました。

令和3年第3回定例会が、9月10日から17日までの8日間の会期で開催され、町から条例の改正2件、令和2年度決算認定7件、令和3年度補正予算4件、その他の議案や報告など4件が提出されました。

また、追加議案として議会から議員提出議案1件、委員会提出議案1件が提出され、慎重審議の結果、全ての議案が可決されました。



決算審査の意見

行財政改革のさらなる推進を



渡部弘明 代表監査委員

自主財源である町税などの未納額が依然として発生している状況にあります。

今後も普通交付税など一般財源の減少や人口の減少により、行財政改革のさらなる推進が必要であると考えます。

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、町営住宅使用料、水道使用料については前年度より減少しています。が、町税、固定資産税、軽自動車税、下水道使用料については前年度より増加している状況です。

町民負担の公平性の確保と受益者負担の原則から、未納対策など収納率の向上に鋭意努力する必要があります。

限られた財源を効率的・効果的に活用することを念頭に置き、町民の立場に立った安全で安心して暮らせる南会津町の実現のために、各課は役割を認識し、着実に第2次南会津町総合振興計画の目標達成に向かって努力されることを期待するものであります。

社会の急激な改革に乗り遅れることのないよう時代を先取りし、町の大きい躍進を願う決算審査の意見いたします。

【決算審査結果報告より一部抜粋】

令和2年度 一般会計決算

歳入総額
172億8,560万1千円

歳出総額
168億8,531万7千円

1000分の1にして
家計簿に置き換えてみると・・・

町の家計簿

— 収入 —		— 支出 —	
(前年度との対比額)		(前年度との対比額)	
給料 【町税】	153万円 (-5万円)	食費 【人件費】	211万円 (+21万円)
パート収入 【負担金・使用料・手数料など】	12万円 (-2万円)	養育費・医療費など 【物件費・補助費など】	597万円 (+208万円)
親からの仕送り 【地方交付税・国県支出金など】	1,127万円 (+248万円)	水道光熱費・日用品の購入 【扶助費】	95万円 (-4万円)
金融機関からの借り入れ 【町債】	245万円 (+70万円)	車の修理代など 【維持補修費】	66万円 (+33万円)
その他の収入・貯金引出 【寄附金・繰入金・繰越金・諸収入】	131万円 (+1万円)	子どもへの仕送り 【他会計への繰出金】	109万円 (+1万円)
不動産収入 【財産収入】	60万円 (+54万円)	貯金 【積立金】	83万円 (+53万円)
1年間の収入合計	1,728万円 (+336万円)	生命保険など 【投資・出資・貸付金】	15万円 (+13万円)
		家屋の増改築など 【普通建設事業費】	307万円 (+44万円)
		被害箇所の修理 【災害復旧事業費】	51万円 (+13万円)
		借金の返済 【公債費】	154万円 (-5万円)
		1年間の支出合計	1,688万円 (+377万円)
		貯金残高は 665万円 (+32万円)	借金の残高は 2,243万円 (+76万円)

貯金残高および借金の残高には、特別会計を含んでいます。

町の家計は大丈夫？

親からの仕送りが頼り

令和2年度の町の家計は、前年度と比較して、収入が26・9%、支出が28・8%増加しました。

収入では、コロナ禍により、給与(町税)やパート収入(負担金・使用料・手数料など)が減りました。

新型コロナウイルス対策費用や家屋の増改築及び被害箇所の修理などのために、親からの仕送り(国・県支出金など)が増え、全体的に増加となりました。

支出では、コロナウイルス感染症対応などで食費(人件費)や、水道光熱費・日用品の購入(補助費など)が増えました。

また、星の郷ホテル建設や防災無線の更新事業などのほか、年度途中で実施することとなった事業が重なったため、家屋の増改築など(普通建設事業費)が増え、車の修理代(維持補修費)についても、少雪だった前年に比べ増えました。そのほか、不動産収入(財産収入)があったため、将来を見越して預金(積立金)を増やし、全体的に増加となりました。

特別会計の内容につきましては、以下のとおりです。

令和2年度特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差引	
国民健康保険特別会計	16億9,938万1千円	16億5,346万2千円	4,591万9千円	
後期高齢者医療特別会計	2億3,029万7千円	2億2,795万5千円	234万2千円	
介護保険特別会計	23億2,824万9千円	22億9,447万2千円	3,377万7千円	
農林業集落排水事業特別会計	1億3,779万2千円	1億2,739万3千円	1,039万9千円	
公共下水道事業特別会計	4億4,673万5千円	3億5,930万3千円	8,743万2千円	
企業会計	収入	支出	差引	
水道事業会計	収益的収支	5億8,293万1千円	5億5,059万3千円	3,233万8千円
	資本的収支	3億3,956万0千円	5億4,445万7千円	-2億489万7千円

※水道事業会計の「資本的収支」に不足額が生じていますが、内部留保金を活用して補てんしているため、会計全体として黒字とみなします。

主な財政指数

項目	令和2年度	令和元年度	解説
財政力指数 (3力年平均)	0.230	0.228	町の仕事に必要な経費をどのくらい自力で賄えるかを表す数値で、「1」に近いほど財政力が高い。
標準財政規模	82億5,237万円	81億4,027万円	町の標準的の仕事に必要な経費の額
経常収支比率	90.3%	88.5%	町税や地方交付税などの収入が、経常的な支出(給与・借金返済など)にどのくらい使われたかを示す数値で、小さいほど自由に使えるお金が多い。
実質公債費比率 (3力年平均)	5.4%	5.3%	標準財政規模に対する借金返済の割合で、18%を超えると、新たに借金をするときに許可が必要になるなど制限が付く。
将来負担比率	32.5%	33.1%	将来負担しなければならない借金などが、標準財政規模に対してどのくらいあるかを表す数値

年度別各種税金・使用料等未納累計額

年度	町税	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料	介護保険料	保育料	町営住宅使用料	農林業集落排水使用料	公共下水道使用料など	水道使用料
30	1億4,135万円	1億1,358万円	399万円	1,402万円	271万円	2,145万円	961万円	1,409万円	8,237万円
元	1億5,333万円	1億2,125万円	631万円	1,474万円	226万円	1,977万円	1,029万円	1,590万円	8,243万円
2	1億5,857万円	1億1,735万円	526万円	1,455万円	205万円	1,805万円	1,094万円	1,694万円	7,827万円

令和3年第3回定例会議案審議の 主な内容は次の通りです。

議案第68号

物品購入契約について

- ◆ 契約の目的
小型動力ポンプ付積載車
(消防自動車) 購入
- ◆ 契約の物件
小型動力ポンプ付積載車 2台
- ◆ 契約金額
2,352万9,000円
- ◆ 契約方法
指名競争入札
- ◆ 契約の相手方
株式会社ホシノ



第三セクター法人決算状況 (R2年度) 【町HP】



健全化判断比率等の概要について 【町HP】



南会津町過疎地域持続的発展計画 【町HP】

※計画や用語などの詳細はスマートフォンなどで左記のQRコードを読み取り、町ホームページをご覧ください。

議案第69号

南会津町過疎地域持続的発展計画

項目 地域の持続的発展のための基本方針

議員の質問 町民所得をどの産業で、あるいはどういふ形で向上させるのか。

執行部の答弁 新しく起業される方の応援や既存の会社の設備投資や修理、機械導入の保証や人材育成の講習会や資格取得費用の助成をします。

項目 地域の持続的発展のための基本目標

議員の質問 令和7年度将来負担比率の目標53・4%の根拠は。

執行部の答弁 現在、令和2年度は32・5%ですが、今後交付税の減少の見込みが大きいが、借金返済の残高を一気に減らせないので50%台に上がっています。

項目 学校教育関連施設の現況と問題点及びその対策

議員の質問 県立南会津高等学校の問題は今どうなっているのか。

執行部の答弁 県の教育長からは計画通り進めるといふ答えで、我々の要望は一切受け入れられない状況です。県の一方的な考えの中で進んでいるというのが現状です。

議案第71号

令和2年度南会津町一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入 決算概要
・令和2年度一般会計会計款別決算額

議員の質問 「決算概要」で予算現額と調定額に1億7千万円の差があるが、具体的な要因は。

執行部の答弁 前年度の決算額を踏まえて予算編成しているが、6月の所得確定課税額との差が毎年生じることにあります。

歳出 株式会社みなみあいづ 事業報告書
・決算報告書(第20期)

議員の質問 株式会社みなみあいづに昨年、出資金を含めて2億3千万円のお金を出しているが、今の経営状況を町民に説明する必要があるのではないか。

執行部の答弁 議会に第三セクター決算報告書を提出しており、町のホームページにも掲載し、町民にお知らせしています。

議員の質問 第三セクターの決算報告に会計監査報告だけでなく、業務監査報告がなくてよいのか。

執行部の答弁 決算報告書を受けて町としては意見を申しますが、ひとつひとつの事に対して忠告はしていません。

議員及び委員会からは議案2件提出

議員提出議案1件と委員会提出議案1件、2件の議案について審議され、全会一致で可決され、次の2件の意見書を採択、提出しました。

議員提出議案第4号

国へ意見書を提出

採択 豪雪地帯対策特別措置法の改正等に関する意見書

豪雪地帯対策については、(中略)近年、少子高齢化の進展や空き家の増加等による地域の克雪力の低下に加え、気候変動の影響による雪の降り方の変化に直面しています。

特に、令和2年度の豪雪では、短期集中的な降雪の影響により、要援護者世帯の除排雪の遅れや空き家の倒壊が生じ、さらには雪下ろし等除雪作業に伴い、高齢者を中心に多数の死傷者が発生するなど、多くの課題が明らかになり(中略)迅速な対応を可能とする支援策が必要であります。

特別豪雪地帯における基幹道路の整備及び公立小中学校等の施設等の整備を促進するため、豪雪法第14条及び第15条の特例措置について10か年の延長を講ずるとともに、豪雪地帯の住民の安全・安心な生活を確保するため、雪処理の担い手確保など豪雪地帯特有の課題に対して、交付金や基金等により柔軟に対応できる財政支援制度を創設するなど総合的な対策を実施するように強く要望する意見書を提出するものです。

委員会提出議案第6号

国へ意見書を提出

採択 トリチウム等を含むALPS処理水の海洋放出方針の再検討を求める意見書

政府は令和3年4月13日、東京電力福島第一原子力発電所敷地内に保管されているトリチウム等を含むALPS処理水について、海洋放出の方針を正式決定しました。(中略) 当町は、大きな風評被害に見舞われ、地域経済に多大な影響が及びました。

この間、行政や議会、商工団体、農林業団体など町をあげて風評被害の克服に全力で取り組んできたところです。そうした努力が今も継続される中での海洋放出決定は、風評被害払拭の取り組みを後退させ「再発を招く」ものにほかなりません。(中略) 海洋放出による地域への影響、住民の声に真摯に向き合い、海洋放出方針を再検討するとともに、左記の事項について強く要望します。

1 東京電力福島第一原子力発電所のトリチウム等を含むALPS処理水の海洋放出は、国際社会及び国民の理解が得られない限り強行しないこと。

2 ALPS処理水の処分方法を再検討し、地上保管を継続しつつ、トリチウム除去の技術開発など安全な処理方法の確立に努め、海洋放出を強行しないこと。

以上を求める意見書を提出するものです。

八十里越工事進捗状況調査

10月6日に議長以下議員14名、町長・町担当と共に、国道289号線の未開通部分の只見町から新潟県三条市に通じる八十里越工事の進捗状況について調査見学を行いました。

国土交通省では、5年後の開通を目指すとされており、観光、経済など多方面の交流拡大が期待されます。



国土交通省北陸整備局による状況説明



国土交通省
工事レポート



SANJO NABI
三条市公式観光サイト

※スマートフォンをお持ちの方は、上記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスすると、工事状況を見ることができます。



深い谷に橋を架け雪に強い道、トンネルを掘る



深い谷にあわせた高い橋脚を視察

視察レポート

一般質問



8人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

1 湯田 芳博 議員・・・9分

- ①公平・公正な予算編成と選挙公約の実行は
- ②空き家の実態から見えてくる問題と政策は
- ③保育所や幼稚園を含む中小零細といわれる事業所等への支援政策は

2 渡部 訓正 議員・・・10分

- ①新型コロナウイルスの感染防止を
- ②水道水源水の安定供給のために

3 楠 正次 議員・・・11分

- ①長寿、高齢化社会の安全・安心の生活支援

4 山内 政 議員・・・12分

- ①育児休業中の在園児保育継続を
- ②老朽化に伴う広域消防署伊南出張所及び館岩分遣所の新築改修計画は

5 大桃 英樹 議員・・・13分

- ①学校給食無料化を
- ②小中学校、児童生徒の状況は

6 馬場 浩 議員・・・14分

- ①林業振興政策の現状は
- ②大宅町政の継続は

7 五十嵐芳道 議員・・・15分

- ①ひきこもりの方への支援は
- ②デジタル庁が発足したが、これから町はどう変わるのか

8 湯田 哲 議員・・・16分

- ①新型コロナウイルスワクチン予防接種済証の活用を
- ②高齢者への生活支援サービスの充実を
- ③帯沢川河床路で農道の有効活用を
- ④ICT授業の進捗状況と南会津町学校教育情報化推進会議の役割は

【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。
令和3年9月定例会の一般質問は、下記の日程で行われました。

9月15日(水)		
登壇順序	氏名	午前・午後
1	湯田 芳博	午前
2	渡部 訓正	
3	楠 正次	午後
4	山内 政	

9月16日(木)		
登壇順序	氏名	午前・午後
5	大桃 英樹	午前
6	五十嵐芳道	
7	馬場 浩	午後
8	湯田 哲	



南会津町議会中継
【YouTube】

※一般質問は、スマートフォンなどで右記QRコード（町議会中継【YouTube】）を読み取りご覧ください。



町政を問う

一般質問

空き家の実態に対する政策は

町長 ⇒ 南会津町空き家等対策計画を策定



空き家等対策計画
【町 HP】



【町 HP】 空き家

**空き家の適正管理
していますか？**
～空き家になってもトラブルを避けるために～

あなたの空き家が、知らないうちに
周辺に迷惑をかけているかもしれません。
一度確認してみましょう。

check check

- ✓ 相続登記が済んでいない
- ✓ 空き家を管理していない
- ✓ 空き家を売買、賃貸したい
- ✓ 空き家を解体したい

南会津町空き家対策パンフレット

町の空き家対策については、パンフレットほか、スマートフォンなどで上記の QR コードを読み取りご覧ください。

問 空き家となつてしまう原因や背景に対する認識は。

町長

入居者が高齢になり、特別養護老人ホームなどに入所したり、町内外の子ども宅などに転居されるほか、逝去されてしまうことと認識し、その背景には、少子化や核家族の影響があります。

問 空き家が増えることで予想される問題とその解決策は。

町長

問題としては、野生動物が住み着くことや環境の悪化、火事や犯罪が発生する危険性もあります。解決策としては「管理不全な空き家等の発生抑制」「空き家等

の利活用推進」「危険空き家等の解消」の3つの柱を定め対策にあたっています。

保育所などを含む事業所支援は

町長 ↓ 事業所の経営基盤の強化が重要

問

中小零細事業所で働く方々の就労実態に関する認識は。

問

町内の中小零細事業所で働く正社員の年齢構成別年収額は。

町長

給与水準が低い若い世代の方の生活が苦しい状況にあることも聞いているが、車や住宅ローンの返済が出来ない状況ではないと認識しています。

町長

町内中小零細事業所に限つての年齢構成別年収額の実態は把握していません。

問

中小零細事業所で働く正社員や臨時雇用契約者の所得向上と事業所などの安定経営に関する支援政策は。

町長

「がんばる企業・人材育成事業」により、資格取得経費を助成しているほか、「小規模事業者等活性化事業」により開発経費や販路拡大への助成をしています。

その他の質問
・ 公平・公正な予算編成と選挙公約の実行は



新型コロナの感染防止を

町長 ⇒ ワクチン接種は、10月末完了

問

コロナ感染症が猛威を振るい安心・安全にはなっていないと心配しています。

ワクチン接種は重症化リスクを下げます。

65歳以上の2回接種は7月末に完了しましたが、12歳〜64歳の方の接種計画は。

町長

9月末までに、2回接種できる量のワクチン配分が示されており、10月末までに2回接種を完了見込みです。



問

感染力の高いデルタ株で感染するなどの風評もあるが、正しい情報を知らせることも必要と考えるが。

町長

デルタ株は、2回接種した方も感染すると云われています。日頃の感染予防対策の強化や注意喚起チラシを作成し配布します。

問

本町は広大な面積を有し、面積の9割以上が森林です。

水道水源は、沢から表流水を取水しています。

上流にある森林の適正管理と伐採方法の検討を行い、保水力を保ち、おいしい水道水の供給を目指しては。

町長

町森林整備計画で町有林・私有林などの民有林を対象にして、伐期齢や造林・保育などの基本的事項を定めています。水道水源地上流の森

水道水の安定供給のために

町長 ↓ 森林の管理と、伐採手法の周知

林も対象地域です。

水源地上流の森林整備は、国有林・天然林が多く、人工林の面積は限られているため、国有林や県など関係団体と連携し進めて行きます。

問

伐採後、集中豪雨などの出水による土石流被害を防ぐため、伐採事業者と打合せを行うことが大切では。

町長

伐採を行う際、森林法に基づき事前に伐採届の町提出が必要です。町は、森林整備計画

に適合かを判断し、適合通知書を出します。その際、適正な森林管理に向け、周知も図ります。



町政を問う

一般質問

一人暮らしでも安心の環境整備を

町長 ⇒ 行政と地域・医療・介護事業所が一体で推進

問

急激な高齢化の流れの中、本町でも疾病などで死亡し、数日経て発見されるということも

あります。

高齢者が一人でも安心して暮らせる社会環境整備の考えは。

町長

本町の高齢者世帯の53パーセントが一人暮らしです。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくには、行政だけでなく地域の皆様や医療機関、介護事業所などが一体で環境整備を進めることが重要と考えます。

問

低所得の高齢者に「健康づくり応援商品券」(仮称)給付の考えは。

町長

これまでの各種給付は「灯油の高騰」「消費税増税」「新型コロナウイルス感染症」など、急激な社会変化で町民の生活への影響緩和を目的に実施してきました。

現段階では低所得高齢者に「健康づくり応援商品券」の給付は考えていませんが今後、状況により支援が必要となった際には、改めて検討します。

高齢者等除雪支援事業の実態は

町長 ↓ 運用が異なるので要綱を速やかに改正

問

「高齢者等除雪支援事業」の課題は。

町長

「高齢者世帯等は事業者に除雪の都度個人負担額を支払うもの」と記述されていますが実際には、毎月末に除雪実績を集計し、翌月中旬に徴収しています。これは要綱の内容と運用が異なるので、速やかに要綱の改正を行います。

町長

支援を受けるとは高齢者は増加傾向ですが、除雪事業者は減少傾向です。

要因は除雪単価の低さと考えます。

問

実施要綱第4条6項の利用料金収受の実態は。

注釈

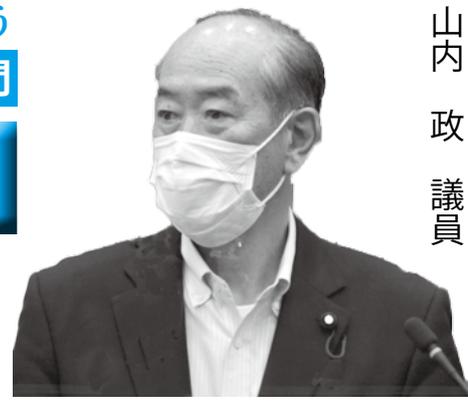
高齢者等除雪支援事業

この事業は冬期間自宅に居住する高齢者世帯等で自力等では除雪が困難な世帯に対し、町が除雪費を支援し、除雪事業者が除雪を行うものです。

補助率は、世帯の状況により5割と9割に分かれ、1シーゾンの限度額は7万4000円となっています。

利用料金の収受の実態が要綱とは違う徴収の状況であることから、町では要綱の改正を行うこととしました。





育児休業中の継続入所を

町長 ⇒ 早期運用の見直しに着手



園庭で遊ぶ児童

問

第二子、第三子を出産後育児休業に入るとそれまで入所していた園児が退所させられてしまいます。

少子化の中で少しでも子どもを産みやすく、育てやすくする観点から0歳児から2歳児の在園児も継続入所を検討し、入所を実施する考えはありませんか。

町長

保育所の入所は、国と市町村の定める優先利用基準によって認

定、入所許可をしています。

これまで町では、育児休業取得時の取り扱いとして、家庭に保育ができる保護者がいるという判断で、原則、継続入所はできないと判断していました。

しかしながら、待機児童が発生していない町の状況や継続利用を認定している町村が郡内にもある状況を踏まえ、できるだけ早い時期に運用の見直しに着手し、子育てがしやすい町として、U・iターによる転入希望者へ

広域消防署施設の更新計画は

町長 ↓ 伊南出張所は令和6年度までに新築予定

のアピールにもつなげていくようにしていきます。

問

令和4年度以降の新築改修計画はありますか。

町長

伊南出張所は令和4年度から6年度までの3年で新築する予定です。

館岩分遣所は、改修計画の予定はありますが、具体的な整備時期は未定です。

問

地域住民の安心安全の観点もいべき消防署の安全性確保は、最も重要と考えます。町の認識は。

町長

消防本署をはじめ各地域の出張所や分遣所は、消防や防災のみならず、住民の救急救命を担う安心安全の拠点となる施設です。出張所や分遣所の安全性の確保については、南会津地方広域市町村圏組合を構成する他の町村と連携し、施設の耐震化や設置場所の見直しを含めた、整備機能充実を進めていきます。



南会津地方広域消防本部
伊南出張所



町政を問う

一般質問

学校給食無料化を

町長 ⇒ 無料化の考えはない

問 給食費の現状は。

町長 学校により差はありますが、一食当たり小学校では275円から290円（年約5万3千円）、中学校では320円から330円（年約5万8千円）となっています。

問 県内自治体の状況は。

町長 全額無料化の自治体は59市町村中16市町村で27%、一部無料化などの自治体は23市町村で39%となっています。

問 給食費無料化は保護者の経済的負担軽減、教育の充実、少子化対策に資すると考えます。給食無料化の考えと課題は。

町長 子どもの衣食住の提供は親の大切な役割と考えていますので、無料

化の考えはありません。課題は一般財源での財源と、親としての大切な役割である食の提供の思いが薄れることも心配されます。

町長 子どもの衣食住の提供は親の大切な役割と考えていますので、無料



小学校の給食の例

小中学校のいじめなどの状況は

教育長 ↓ 1学期で認知件数42件

問 不登校や保健室登校の状況は。

教育長 現在、不登校児童生徒は10名、保健室などの別室登校は6名です。

問 いじめの状況は。

教育長 1学期のいじめの認知件数は小中学校合わせて42件となっています。

そのうち37件が解消、または一定の解消が見られ、5件は解消に向けて取り組みを進めています。

問 SNSがトラブルにつながる状況は。また、学校と家庭の連携による指導が必要と考えますが、対応は。

教育長 今年度6件のトラブルが報告されています。SNSの利用については小中学校とも学級活動などでマナーや危険性について指導の徹底を行なっています。また、家庭内のルールづくりをするためのサポートや、児童生徒と保護者が一緒に参加する講演会を開催しています。



林業政策の現状は

町長 ⇒ モデル事業への取組や商品開発を進めてきた

問 ウッドシヨックでの町産材取引価格への影響は。

町長 町内の製材所では、地元工務店などへの供給を優先しており、価格については市場の動向を見ながら対応しています。

県内の丸太につきましても市場での取引価

格は上昇しているが、大幅な値上がりはないと認識しています。

問 町産材のブランド化（差別化）の具体的戦略と販売戦略は。

町長 差別化の第一歩として、林業・木材の知名度を上げるため、展示

会や業界新聞などにおけるモデル事業の取組の発信や、広葉樹の商品開発を進めてきたところでは、今後、国内の森林認証材の需要の拡大なども見据え、町内業者と連携してJAS規格などにより、町産材の価値を高めていきます。

問 各認証木材の需要度の現状は。

町長 国内では、一般の利用者や木造住宅などでの認証材の認知度及び需要は決して高くない現状です。

今後、エスディージェルエックスSDGSや脱

炭素社会の実現に向けた環境問題への高まりにより、自然環境に配慮した木材利用への意識に変化していくことを想定して、森林認証の支援をしています。

大宅町政の継続は

町長 ↓ 現下の責務に全力をつくす

問 本町におけるコロナ禍の被害は災害に匹敵するもので、終息はまだまだ見いだせない状況にあります。

継続的政治対応が必要と考えるが、町長は引き続き4期目の町政を目指し出馬表明をする意志はあるか。

町長 コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、町民の皆様の命を守り、安心・安全な暮らしを維持していく為、全力を尽くすことが、現下に課せられた最大の責務と考えています。



「製材価格の推移」出典【経済産業省 HP】
今年2月から製材価格が、輸入価格・国内価格共に急激に上昇した。
※詳細は右記のQRコードで確認ください。



町政を問う
一般質問

ひきこもりの方への支援は

町長 ⇒ 一人でも多く社会参加できるよう進める



ひきこもりになった年齢	
60～64歳	17.0%
25～29歳	14.9%
20～24歳	12.8%
40～44歳	12.8%
55～59歳	10.6%
(上位5つ 2018年内閣府調べ)	

ひきこもりになったきっかけ (40～64歳)	
退職した	36.2%
人間関係がうまくいかなかった	21.3%
病気	21.3%
職場になじめなかった	19.1%
就職活動がうまくいかなかった	6.4%
(上位5つ 複数回答 2018年内閣府調べ)	

問

国による、ひきこもり実態調査で若者だけの問題では無い事が明らかに、50代のひきこもりの面倒を80代の親が見るという8050問題など、社会的に関心が高まるひきこもりですが、本町での実態調査は行っていますか。

町長

民生委員を通して行っていますが、人数などの把握は難しいです。

問

どのような支援を行っていますか。

町長

社会参加のきっかけとしての居場所づくり、「ユースプレイスin南会津」へ事業委託をし、令和2年度は登録者6名で116回開所しています。

新たな相談窓口として「おきあがり相談会」を本人などからの申し込みにより開催しています。

問

相談窓口は明確化されていますか。

町長

「ユースプレイスin南会津」「おきあがり相談会」のリーフレットなどを作成し窓口の周知を行っています。

問

支援する側の人材育成は行っていますか。

町長

南会津地域の関係団体で構成された協議会で情報共有、研修会、県開催の講座などへ参加し、人材育成をしています。

問

ひきこもりに対する住民理解を深めるための施策はありますか。

町長

現在行っている支援活動を通して、ひきこもりは「病気」ではなく誰でも陥る可能性があることなどへの理解が進み、一人でも多くの人が社会参加できるよう考えていきます。

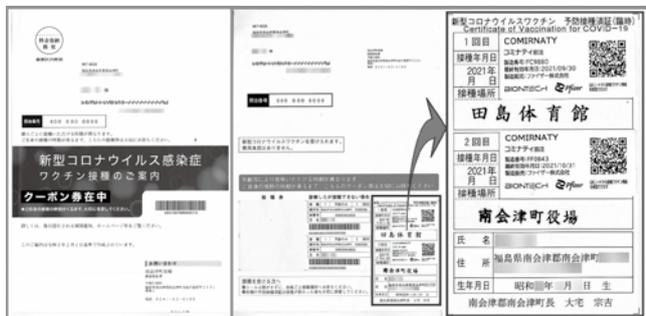
その他の質問

デジタル庁が発足したが、これから町はどう変わるのか。



ワクチン接種済証の活用を

町長 ⇒ 国や県の動向を注視し、検討



ワクチン接種案内表紙（写真左）、クーポン券（中央）、ワクチン接種済証（右）

問

本町の65歳以上の新型コロナウイルスワクチン接種も完了し「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証」が配布されました。これまで中止された各種イベント、各種大会などを今後安全に開催するため、参加条件にその接種済証を提示させるなど、活用を進めては。

町長

現在、国や県でも活用範囲や活用の仕組みを検討しています。今後はその動向を注視し、関係機関、団体と協議しながら、ワクチン接種済証の活用について検討していきます。

問

本町の高齢者への生活支援サービスが各種実施されています。その中で「配食サービス事業」は平成18年度から開始され、お弁当が週に一度、自宅に届くサービスでそれを楽しみにしている高齢者も多くいます。

町長

表のとおりです。

問

元気でいる高齢者に感謝を込め、利用条件に、90歳以上の一人暮らし高齢者に加え、元気な高齢者も希望すれば利用できるようにしては。

年度	年間利用者	支出額
平成28年度	99人	1,570,800円
平成29年度	91人	1,344,000円
平成30年度	105人	1,479,600円
令和元年度	106人	1,583,160円
令和2年度	128人	1,836,120円

町長

本事業の最大の目的は、週に1回の配食サービスで、一人暮らし高齢者などの見守り活動を行うことです。高齢者は、普段元気でも急に体調を崩したり、室内で転倒する可能性が高まります。平均寿命が年々伸びている今、高齢者の見守り体制は、なお一層強化していく必要があります。

90歳以上の一人暮らしの方も配食サービスが利用できるように対象者の見直しを行います。

高齢者生活支援サービスの充実を

町長 ↓ 90歳以上の一人暮らしも対象者へ見直す

その他の質問

- ・ 帯沢川河床路で農道の有効活用を
- ・ ICT授業の進捗状況と南会津町学校教育情報化推進会議の役割は

8月2日、令和3年第3回臨時会が開催されました。町からは議案2件が提案され、慎重審議の結果、可決されました。

議案第64号

子育て世帯に対する給付金について

執行部 令和3年度の住民税の均等割が非課税の世帯です。「子育て世帯」とは

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童1人当たり5万円を支給する子育て世帯生活支援特別給付金を計上しました。

また、令和2年中の所得で住民税非課税ではなかった家庭の場合でも、令和3年1月からの収入がコロナの影響で減少した場合、申請し、審査を受ける事で対象となる場合があります。

主な質疑

議員の質問 子育て世帯生活支援特別給付金事業対象である、低所得の具体的な基準は。

※第3回臨時会の詳細は、スマートフォンなどで左記のQRコードを読み取りご覧ください。



南会津町議会中継【YouTube】

議案第65号

木の町コミュニティ館（仮称）建設工事の一部変更について

工事内容の変更に伴い、請負金額を935万円増額し、2億3915万1千円になります。

変更理由は、工事着手後に、支持地盤の土を採取し、試験をした結果、当初の工法では地耐力が得られない結果が出たことにより、契約額より金額が増えるが、必要な地耐力が得られる鋼管杭工法に変更したためです。

主な質疑

議員の質問 契約前にボーリング調査や地質調査をしたか。

執行部 設計の段階でボーリング調査を1か所実施しました。その結果、地上2.5メートルまでの支持力が弱いことは、ある程度分かっていました。

工事契約後、受注者が固化試験を数種類行いました。その結果、支持力の基準を満たしませんでした。

議員の質問 工事が開始される前に地盤の状態が分からないのはなぜか。

執行部 工事契約後でないと、受注者が工事に必要な試験を行えないためです。



賛成



楠 正次 議員

工事開始後の調査で工事開始前のボーリング調査では分からなかった調査結果が出た。そのため、安全な建物を作るため、改良工事をするとは、やむを得ないと思えます。

反対



馬場 浩 議員

「工事を始めたら地盤の支持力が不足していることが分かり工法変更のため935万円増額する」これでは納得できない。納得できるだけの資料を出して議論をするべき。

採決結果

賛成14 反対1 で可決

議案名	採決結果	五十嵐 芳道	馬場 浩	川島 進	湯田 芳博	室井 英雄	渡部 訓正	丸山 陽子	湯田 良一	大桃 英樹	湯田 哲	高野 精一	山内 政	菅家 幸弘	星 光久	楠 正次
木の町コミュニティ館（仮称）建設事業建築主体工事	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「○=賛成」「●=反対」「欠=欠席」

※議長は採決に参加しません。

— 5月から議会の構成が新しくなりました —



総務委員会

委員長 大桃 英樹
副委員長 湯田 良一
委員 馬場 浩
委員 湯田 哲
委員 星 光久
委員 室井 嘉吉

【所管事務】

- ◆総務課・総合政策課・税務課
商工観光課・会計室の業務
- ◆選挙管理委員会・監査委員の業務
- ◆各総合支所に関連する業務



産業建設委員会

委員長 渡部 訓正
副委員長 室井 英雄
委員 湯田 芳博
委員 高野 精一
委員 菅家 幸弘

【所管事務】

- ◆農林課・建設課・環境水道課の業務
- ◆農業委員会の業務
- ◆各総合支所に関連する業務



文教厚生委員会

委員長 丸山 陽子
副委員長 川島 進
委員 五十嵐芳道
委員 山内 政
委員 楠 正次

【所管事務】

- ◆住民生活課・健康福祉課の業務
- ◆教育委員会の業務
- ◆各総合支所に関連する業務

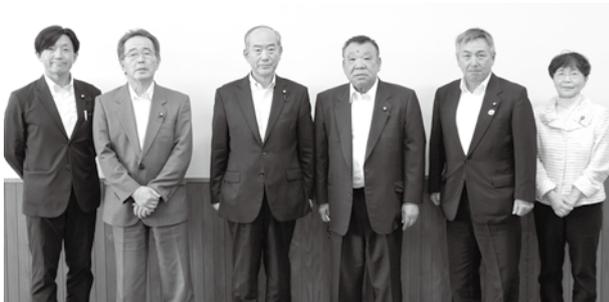


議会広報委員会

委員長 室井 英雄
副委員長 五十嵐芳道
委員 馬場 浩
委員 川島 進
委員 渡部 訓正
委員 大桃 英樹

【所管事務】

- ◆議会の広報に関する業務
- ◆議会中継に関する業務



議会運営委員会

委員長 山内 政
副委員長 高野 精一
委員 馬場 浩
委員 渡部 訓正
委員 丸山 陽子
委員 大桃 英樹

【所管事務】

- ◆会議日程や議事進行の調整
- ◆議長の諮問に対する答申

組合議会の構成

南会津地方広域市町村圏組合議会議員

川島 進 湯田 芳博
湯田 哲 山内 政
菅家 幸弘 室井 嘉吉

南会津地方環境衛生組合議会議員

五十嵐芳道 馬場 浩
室井 英雄 丸山 陽子
高野 精一 室井 嘉吉

特別委員会

議員定数と議員報酬に関する特別委員会

◎楠 正次 ○大桃 英樹
川島 進 室井 英雄
渡部 訓正 丸山 陽子
湯田 良一 ※◎委員長 ○副委員長

総務委員会

大桃英樹、湯田良一、馬場浩
湯田哲星、光久、室井嘉吉

◆調査

総務委員会では、総合政策課より8月4日に『過疎地域持続的発展計画』について説明を受け、同計画の目的や策定することの意義、内容について調査を行いました。また、8月12日には同計画に対する疑問や意見をまとめ、要望事項を集約しました。

1. 計画の目的と趣旨

この計画の目的は過疎地域の総合的・計画的な対策を講ずるため同計画を策定し、地域の持続的な発展に寄与することです。

この計画を策定することで以下の財政支援を受けられることとなります。

- ① 国の負担または補助の割合の特例
- ② 国の補助等
- ③ 過疎地域の持続的発展のための地方債
- ④ 資金の確保等

前記のうち、最も大きなメリットは過疎地域に指定された自治体は負担の少ない「過疎対策事業債」の発行が認められることになるとです。

2. 過疎対策事業債と南会津町

「過疎対策事業債」は充当率100%、元利償還金の70%が普通交付税の基準財政需要額に算定される、過疎地域にとって有効な地方債です。

町の令和2年度決算の地方債総額は約169億5千万円ですが、このうち約51億2千万円が過疎対策事業債で、さまざまハード・ソフト事業に利用されています。

福島県内では59市町村のうち29町村が過疎地域の指定を受けており、南会津町の同地方債の残高は県内でも上位に位置します。

3. 計画の内容

町では、計画の基本的方針を総合振興計画に基づき、「集まる」「育む」「輝く」「まちづくりをめざし」、移住定住や産業振興、子育て環境の確保、高齢者福祉の向上、教育振興、集落の整備など13の事項で構成されます。

◆所見と総括

「過疎対策事業債」は過疎化や少子高齢化が進行し、自主財源に

乏しい自治体にとって地域振興を図るために極めて有効な財源の一つです。

令和2年度当町では、さゆり荘建設事業、御蔵入交流館設備改修事業、林業成長産業化地域創出モデル事業などに利用しています。

同計画は13の事項で構成され、それぞれの分野に該当する計画などから現在町が計画している事業が記載されており、ここに掲げられた事業が過疎対策事業債の適用を受けられることができることから、総務委員会では計画の策定過程を質すとともに、計画の進め方に着目し、記載すべき事業の漏れがないかを重点的に検証しました。

その結果、左記の点について委員から提案・指摘されました。

【指摘・提案事項】

- ① 川島く中荒井農道新設事業
- ② 南郷体育館改修工事事業
- ③ 空き家対策事業
- ④ 人材育成事業
- ⑤ 首都機能バックヤード構想
- ⑥ 新規事業や緊急性を伴う事業の執行が必要となった場合の対応は

令和2年度末起債残高 『令和2年度決算概要』第10表 地方債目的別残高から抜粋 (単位：千円)

区分	令和元年度末現在高	令和2年度借入額	令和2年度償還額(元金)	令和2年度末現在高
一般公共事業債	10,561		2,733	7,828
公営住宅建設事業債	43,431		18,239	25,192
災害復旧事業債	571,983	121,900	78,805	615,077
(旧)緊急防災・減災事業債	227,603		73,436	154,168
全国防災事業債	139,985		8,883	131,101
教育・社会福祉施設等整備事業債	45,963		6,605	39,358
一般単独事業債	5,508,050	617,500	397,068	5,728,482
過疎対策事業債	4,045,430	1,457,500	382,712	5,120,219
財源対策債	26,240		4,164	22,076
減収捕てん債		19,830		19,830
減税補てん債	28,903		8,047	20,856
臨時財政対策債	4,989,455	233,120	466,121	4,756,454
公有林整備事業債	65,618		7,908	57,711
介護サービス施設整備事業債	255,424		18,554	236,869
一般会計出資債	19,300		3,875	15,425
合計	15,977,946	2,449,850	1,477,150	16,950,646

※令和2年度償還額は元金のみを記載。この他に利子が68,392千円あります。

はばだけ！ 南会津の子供たち

U・Iターンの方を紹介した、前号までの「町民の声」に変わり、今号からは町内の元気な子どもたちを紹介します。今回は田島小学校を訪問しました。



田島小学校鼓笛隊 指揮者
梶山 結里さん (6年)

9月21日に行われた秋の交通安全パレードで、田島小学校鼓笛隊の指揮者（表紙写真の中央）を務めた梶山結理さん(6年)に、話を聞きました。

Q 指揮者として
どんなことが大
変でしたか？

梶山さん 練習時
間の確
保に苦労しました。

Q コロナ禍で全員
で集まること
が、練習時間はど
う確保しましたか？

梶山さん 授業前
や、お
昼休みなど、合間を
み
て各自練習しました。

Q 今回のパレード
で今年の活動は
終了したと聞いていま
す。
ほかに発表の場はあ
りましたか？

梶山さん 2年ぶ
りに開
催された運動会です。
楽しみにしていたの
で、出来てほっとしま
した。

Q 結里さんの将来
の夢は？

梶山さん 学校の
先生に
なりたいです。

田島小学校の活動は、スマートフォンなどで左記のQRコードを読み取りご覧ください。

田島小学校HP



副指揮者 大野桜空さん (6年)



副指揮者 星 菜さん (6年)



副指揮者 小椋杏音さん (6年)

秋晴れの中、6年生33名、5年生42名、計75名参加しました。(写真の撮影、提供は高橋校長先生)

議会広報委員会
委員長 室井 英雄
副委員長 五十嵐芳道
委員 馬場 浩
川島 進
渡部 訓正
大桃 英樹

議会を傍聴してみませんか 次回、第4回定例会12月10日(金)開会予定

- 議会を傍聴する手続きは簡単です。
本庁3階の議場傍聴席入り口で住所と氏名を書きだけです。
- 会議の様子は、You Tubeでもご覧いただけます。
※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

南会津町議会中継【YouTube】

